



山田川河畔は、桜の名所として知られており、夏には涼を求める住民に親しまれる場所である。「山田川河畔整備（三橋桜通り）」は、周辺がふれあいの場となるように、岐阜県による山田川環境整備事業と一体的に施行したものである。

整備にあたっては、沿岸の老木となった並木の桜を植え替えるとともに、千歳桜・月見橋・三本橋にそれぞれ、祭り・桜・水をイメージさせたデザインを施している。歩道面は、桜を意識したカラー舗装にしており、沿道には四阿、藤棚などを設け休息の場としている。

また、ガス灯を模した街灯を設置し、落ちついた雰囲気演出するとともに、歩道の手すりには、まちづくりのマスクットキャラクターであるスズメとタンポポを彫刻し、郷土色を高めている。

DATA・BOARD ⑦④

- ①岐阜県吉城郡神岡町大字船津
- ②延長：護岸210m，歩道延長365m
- ③歩道，橋梁，四阿，藤棚，街灯
- ④御影石，アスファルト，舗石グラニット，タイル，植栽
- ⑤神岡祭



74 山田川河畔整備（通称三橋桜通り）

さんばし
さんばし
さんばし